

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
作成 平成21年12月17日

化学物質等のコード : 1912-1236

化学物質等の名称 : プロテイン銀

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 急性毒性物質
有害性 : 眼、皮膚、粘膜に対し腐食性がある。
飲み込んだ場合、有害性が高い。
吸入した時は有害である。
環境影響 : データなし

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : プロテイン銀
成分及び含有量 : Ag含有量 = 7.5 ~ 8.5%
化学式又は構造式 : 不定
官報公示整理番号 : 化審法: 設定されていない。
CAS No. : 9008-42-8
危険有害成分 : プロテイン銀

4.応急処置

眼に入った場合 : 直ちに薄い食塩水で洗浄した後、多量の水で15分間以上
洗い流し、眼科医の処置を受ける。
皮膚に付いた場合 : 直ちに汚染された衣服やくつ等を脱がせる。
直ちに付着又は接触部を石鹸で洗浄し、多量の水を用いて
洗い流す。
吸入した場合 : 鼻をかみ、うがいをする。
飲み込んだ場合 : 直ちに多量の薄い食塩水を飲ませて吐かせ、医師の処置を
受ける。

5.火災時の処置

消火方法 : 硫酸銀自体は不燃性であるが、周辺火災の場合は、速やか
に容器を安全な場所に移動させる。移動不可能な場合は容
器及び周囲に散水して冷却する。

6.漏出時の措置

飛散した場所の周辺にはロープを張る等して人の立入りを
禁止する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業
をしない。飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そ
のあとを食塩水を散布して塩化銀とし、多量の水を用いて
洗い流す。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い : 皮膚等に付けたり、吸入しないように
適切な保護具を着用する。
保管 : 光を通さない密封容器に入れ、冷暗所に保管する。
又有機物や酸化され易い物質との接触は避ける。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない
許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 設定されていない
ACGIH : 設定されていない
設備対策 : 粉塵の発生するような場所では局所排気装置を設ける。
保護具 : 保護手袋、保護眼鏡、防じんマスクを着用する。

9.物理的及び化学的性質

外観等	: 黄褐色～褐色の結晶又は結晶性粉末
沸点	: データなし
融点	: データなし
揮発性	: 無
溶解度	: 水に易溶、エタノール、エーテル、クロロホルムにほとんど溶けない。
その他	: 光により分解して黒変する。

10.安定性及び反応性

化学的安定性	通常の取扱い条件においては安定。 酸化剤との接触すると反応することがある。
自己反応性・爆発性	: データなし
自己反応性	: データなし
混合危険性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
危険、有害な分解生成物	: データなし
安定性・反応性	: やや吸湿性あり、光によって変化する。

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

毒性	
急性毒性	: データなし
亜急性毒性	: データなし
慢性毒性	: データなし
刺激性(皮膚、眼)	: データなし
感作性	: データなし
変異原性	: データなし
変異原性(微生物、染色体異常)	: データなし
皮膚腐蝕性	: データなし
がん原性	: データなし
生殖毒性	: データなし
催奇形性	: データなし
暴露による影響(単回、反復、連続)	: データなし
その他	: データなし
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)	: データなし

12.環境影響情報

分解性	: データなし
蓄積性	: データなし
魚毒性	: 水溶性の銀化合物のため、水生生物に有害である。

13.廃棄上の注意

廃棄	還元焙焼法により行い金属銀として回収する。
備考	焙焼法を行う場合には処理を専門業者に委託することが望ましい。

14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。 該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。 (国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)	
輸送に関する国際規制	
陸上輸送	: 規制なし
海上輸送	: 規制なし
航空輸送	: 規制なし
国連分類	: 非該当
国連番号	: 非該当

15.適用法令

労働安全衛生法 法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物 No.137	
化学物質管理促進法(PRTR法) 第一種指定化学物質 No.82	
(改正前PRTR法: 第一種指定化学物質 No.64)	
消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
船舶安全法(危規則)	非該当
航空法	非該当

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。